

健康な子どもへの接種に 合理性を見出せない 3つの理由

泉大津市長 南出賢一
令和4年3月4日

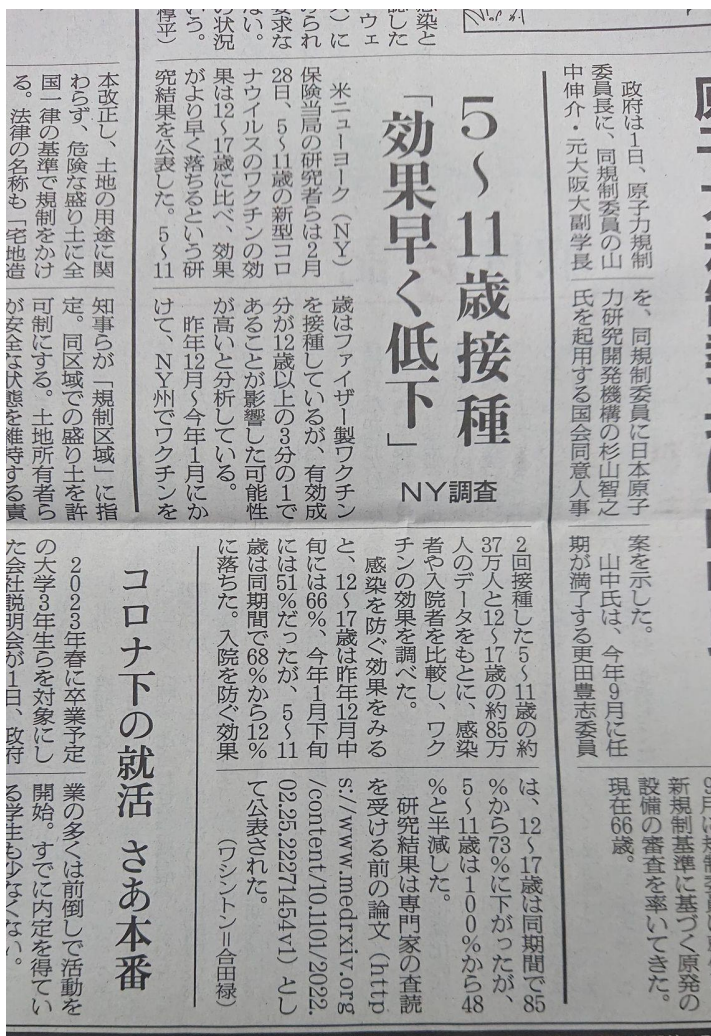
1 エビデンスがない

令和4年2月9日 衆議院予算委員会

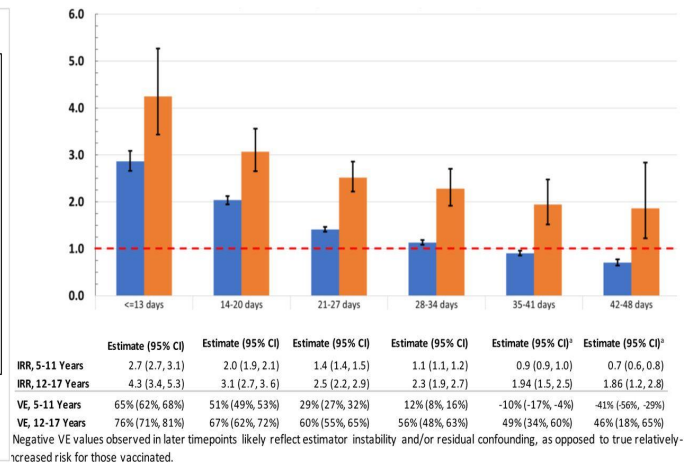
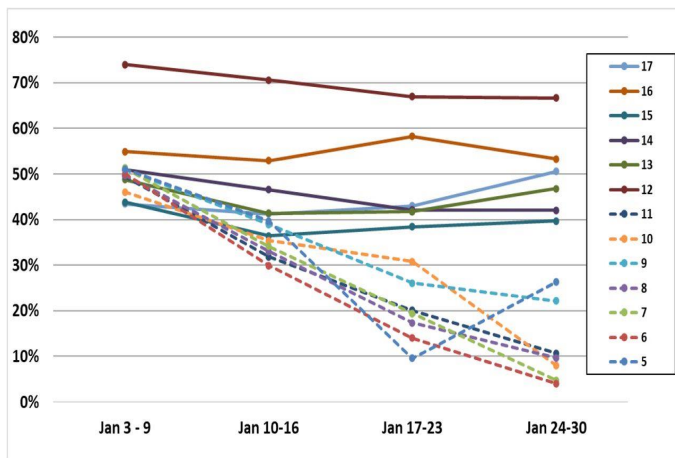
◇後藤厚生労働大臣答弁◇

「オミクロン株については5歳から11歳の直接のデータは現時点で存在していないわけです。」

「薬事衛生食品審議会においても、5歳から11歳に対しても、成人と同様の効果があると推測されているのが科学的な正確な言葉。」



令和4年3月1日朝日新聞夕刊より



出典

<https://www.medrxiv.org/content/10.1101/2022.02.25.22271454v1>

査読前論文

2 健康なこどもの重症化は 極めて稀

小児（5-11歳）における新型コロナウイルス感染症の動向について（HER-SYS）③

オミクロン株流行期における、小児（5-11歳）の新型コロナウイルス感染症に関しては、肺炎等の重篤な症状を呈する症例の割合はデルタ株流行期と比較して少ないものの、肺炎等の重篤な症状を呈する症例数は増加傾向である。

出典：第30回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会（令和4年2月10日）鈴木委員提出資料

2. 届出時点で肺炎以上の重篤な症状を呈する症例の割合の変化に関する検討

デルタ株流行期と比較したオミクロン株流行期の発生届時肺炎以上の症例割合の比

年齢	デルタ株流行期			オミクロン株流行期			発生届出時肺炎以上割合比
	発生届出時肺炎以上	それ以外	発生届出時肺炎以上割合（%）	発生届出時肺炎以上	それ以外	発生届出時肺炎以上割合（%）	
0-4歳	63	27439	0.23	49	69501	0.07	0.31 (0.21-0.45)
5-11歳	95	46669	0.20	147	182141	0.08	0.40 (0.31-0.51)
12-64歳、 ワクチン2回以上接種あり	287	28674	0.99	1254	536969	0.23	0.24 (0.21-0.27)
12-64歳、 ワクチン2回以上接種なし	11855	619509	1.88	1512	599849	0.25	0.13 (0.13-0.14)
65歳以上、 ワクチン2回以上接種あり	835	15841	5.01	1448	73718	1.93	0.38 (0.35-0.42)
65歳以上、 ワクチン2回以上接種なし	2490	21212	10.51	1457	56443	2.52	0.24 (0.22-0.26)

() 内は95%信頼区間を示す

デルタ株流行期：2021年第31週～47週、オミクロン株流行期：2022年第1週～5週に届出がされた症例を対象とした

26

年代別重症化率及び死亡率の推移（陽性判明日別）（令和4年2月17日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続している重症者（令和3年4/6～7/12、令和4年2/16～）や他府県で受け入れている重症者（令和3年4/22～5/10）を含む。

重症化率	第一波 (R2.1/29-6/13)			第二波 (R2.6/14-10/9)			第三波 (R2.10/10-R3.2/28)			第四波 (R3.3/1-6/20)			第五波 (R3.6/21-12/16)			第六波 (2/17時点) (R3.12/17-)		
	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率
19歳以下	79	1	1.3%	839	0	0.0%	3704	1	0.0%	6629	2	0.0%	22424	3	0.0%	100512	5	0.00%
20・30代	654	7	1.1%	4420	3	0.1%	11733	16	0.1%	19778	61	0.3%	44077	99	0.2%	113650	6	0.01%
40・50代	564	36	6.4%	2207	52	2.4%	9845	184	1.9%	15845	494	3.1%	26463	554	2.1%	84681	62	0.07%
60代以上	489	103	21.1%	1805	177	9.8%	10782	947	8.8%	12950	1200	9.3%	7821	368	4.7%	48645	358	0.74%
総計	1786	147	8.2%	9271	232	2.5%	36064	1148	3.2%	55318	1757	3.2%	100891	1024	1.0%	348470	431	0.12%

死亡率	第一波 (R2.1/29-6/13)			第二波 (R2.6/14-10/9)			第三波 (R2.10/10-R3.2/28)			第四波 (R3.3/1-6/20)			第五波 (R3.6/21-12/16)			第六波 (2/17時点) (R3.12/17-)		
	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率
19歳以下	79	0	0.0%	839	0	0.0%	3704	0	0.0%	6629	0	0.0%	22424	1	0.0%	100512	0	0.00%
20・30代	654	0	0.0%	4420	0	0.0%	11733	1	0.0%	19778	7	0.0%	44077	4	0.0%	113650	0	0.00%
40・50代	564	6	1.1%	2207	4	0.2%	9845	17	0.2%	15845	88	0.6%	26464	63	0.2%	84681	13	0.02%
60代以上	489	81	16.6%	1805	138	7.6%	10782	920	8.5%	12950	1444	11.2%	7820	290	3.7%	48645	432	0.89%
総計	1786	87	4.9%	9271	142	1.5%	36064	938	2.6%	55318	1539	2.8%	100891	358	0.4%	348470	445	0.13%

※死亡率：新規陽性者数に占める死亡者の割合。

※重症化率及び死亡率は2月17日判明時点までの重症及び死亡者数に基づき、今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

12

第 69 回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議（令和4年2月16日開催）

【大阪府新型コロナウイルス対策本部会議専門家座長 朝野 和典氏発言より】

- オミクロン株は若年層にとっては、軽症で推移する季節性インフルエンザ並みの感染症であり、高齢者や基礎疾患のある人にとっては、季節性インフルエンザよりも重症化しやすい感染症である。小児にとっては、インフルエンザ脳症の発症がないため、インフルエンザの方が重症化率が高いと言える。（☞インフルエンザに関して全数で調査してあるのは 2009 年の豚インフルエンザ のデータがあり、それとの比較。添付図参照）

3 副反応リスクが高い

**第76回厚生科学審議会
予防接種・ワクチン分科会
副反応検討部会
(2月18日開催)
資料より**

ワクチン副反応疑い報告

接種回数 2億365万回

死亡1474人 重篤副反応6454人

12-19歳 398人 死亡 5人

20-29歳 721人 死亡 26人

30-39歳 758人 死亡 28人

12歳-39歳合計 重篤副反応1877人 死亡59人

年代別ワクチン副反応疑い報告とコロナによる死亡者について

	累積コロナ死亡者 (令和2年2月13日～)	ワクチン接種後(令和3年2月17日～)	
		重篤な副反応	死亡
10台未満	0	0	0
10代	4	398	5
20代	29	721	26
30代	87	758	28
40代	303	929	47
50代	844	739	74
60代	1661	629	90
70代	4326	904	255
80代以上	10988	1370	593

出典

※第76回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会 資料1-1-1と参考資料13より

製造販売業者から心筋炎疑いとして報告された事例の概要

- 初回免疫時に係るファイザー社ワクチン接種後の心筋炎疑いとして、接種開始から12月5日までに製造販売業者から274例の報告があり、10歳代及び20歳代男性の報告頻度が多い傾向にあった。

1回目、2回目接種後合計

注：年齢の記載について、「10代」等の記載により5歳毎に分類できないものについては不明/その他に計上。

年齢	歳	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	不明/ その他
男性	例	28	48	22	18	8	5	10	5	5	6	2	6	3	4	8	12
男性100万回 接種当たり		13.4	12.9	8.2	6.0	2.4	1.3	2.1	0.8	0.8	1.1	0.4	0.9	0.4	0.7	1.0	
男性100万人 接種当たり		26.1	25.5	16.0	11.6	4.6	2.5	4.1	1.6	1.6	2.2	0.7	1.8	0.7	1.5	2.0	
女性	例	3	9	2	3	3	7	5	4	6	2	5	3	7	1	12	12
女性100万回 接種当たり		1.5	2.5	0.6	0.9	0.8	1.5	0.9	0.6	0.9	0.3	0.8	0.4	0.8	0.1	0.9	
女性100万人 接種当たり		3.0	4.8	1.2	1.7	1.5	2.9	1.7	1.1	1.7	0.6	1.6	0.8	1.5	0.3	1.7	

2回目接種後

年齢	歳	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	不明/ その他
男性	例	22	40	16	15	5	4	9	2	3	3	2	2	0	1	3	5
男性100万回 接種当たり		21.6	21.9	12.2	10.2	3.0	2.0	3.8	0.7	1.0	1.1	0.7	0.6	0	0.4	0.8	
女性	例	1	3	0	2	0	2	1	2	1	2	4	0	1	0	6	5
女性100万回 接種当たり		1.1	1.7	0	1.2	0	0.9	0.4	0.6	0.3	0.7	1.3	0	0.2	0	0.9	11

第74回厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会資料より(令和3年12月24日開催)

ファイザー社ワクチン接種後における心膜炎疑い報告の状況について（初回免疫時）

製造販売業者から心膜炎疑いとして報告された事例の概要

- 初回免疫時に係るファイザー社ワクチン接種後の心膜炎疑いとして、接種開始から12月5日までに製造販売業者から116例の報告があり、10歳代及び20歳代男性の報告頻度が多い傾向にあった。

1回目、2回目接種後合計

注：年齢の記載について、「10代」等の記載により5歳毎に分類できないものについては不明/その他に計上。

年齢	歳	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	不明/ その他
男性	例	6	19	8	9	5	4	2	3	2	0	3	5	6	4	3	2
男性100万回 接種当たり		2.9	5.1	3.0	3.0	1.5	1.0	0.4	0.5	0.3	0	0.5	0.8	0.7	0.7	0.4	
男性100万人 接種当たり		5.6	10.1	5.8	5.8	2.9	2.0	0.8	1.0	0.7	0	1.1	1.5	1.5	1.5	0.8	
女性	例	1	2	1	0	2	4	2	1	7	1	1	3	2	2	2	4
女性100万回 接種当たり		0.5	0.5	0.3	0	0.5	0.8	0.4	0.1	1.0	0.2	0.2	0.4	0.2	0.3	0.1	
女性100万人 接種当たり		1.0	1.1	0.6	0	1.0	1.6	0.7	0.3	2.0	0.3	0.3	0.8	0.4	0.6	0.3	

2回目接種後

年齢	歳	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	不明/ その他
男性	例	5	16	7	5	4	3	2	1	0	0	1	2	2	1	2	1
男性100万回 接種当たり		4.9	8.8	5.3	3.4	2.4	1.5	0.8	0.3	0	0	0.4	0.6	0.5	0.4	0.5	
女性	例	0	2	1	0	0	2	0	1	6	0	0	2	0	2	2	2
女性100万回 接種当たり		0	1.1	0.6	0	0	0.9	0	0.3	1.7	0	0	0.6	0	0.6	0.3	

12

第74回厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会資料より(令和3年12月24日開催)

武田/モデルナ社ワクチン接種後における心筋炎疑い報告の状況について（初回免疫時）

製造販売業者から心筋炎疑いとして報告された事例の概要

- 初回免疫時に係る武田/モデルナ社ワクチン接種後の心筋炎疑いとして、接種開始から12月5日までに製造販売業者から200例の報告があり、10歳代及び20歳代男性の報告頻度が多かった。

1回目、2回目接種後合計

注：年齢の記載について、「10代」等の記載により5歳毎に分類できないものについては不明/その他に計上。

年齢	歳	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	不明/ その他
男性	例	5	42	59	37	11	3	6	6	1	2	0	1	0	0	0	7
男性100万回 接種当たり		42.3	50.6	27.9	19.7	5.9	1.5	3.0	2.6	0.5	1.3	0	2.1	0	0	0	
男性100万人 接種当たり		80.0	98.7	55.0	38.9	11.8	3.0	5.9	5.2	1.0	2.6	0	4.3	0	0	0	
女性	例	0	1	2	2	2	2	2	4	3	0	0	1	0	0	0	1
女性100万回 接種当たり		0	1.3	1.1	1.4	1.6	1.5	1.5	2.6	2.2	0	0	2.9	0	0	0	
女性100万人 接種当たり		0	2.5	2.2	2.8	3.2	3.0	3.0	5.2	4.4	0	0	5.7	0	0	0	

2回目接種後

年齢	歳	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	不明/ その他
男性	例	5	35	54	32	10	2	4	5	1	2	0	1	0	0	0	4
男性100万回 接種当たり		89.8	86.5	51.9	34.7	10.9	2.0	4.0	4.4	1.0	2.6	0	4.3	0	0	0	
女性	例	0	1	1	2	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0
女性100万回 接種当たり		0	2.5	1.1	2.9	0	1.6	1.5	2.6	3.0	0	0	0	0	0	0	

14

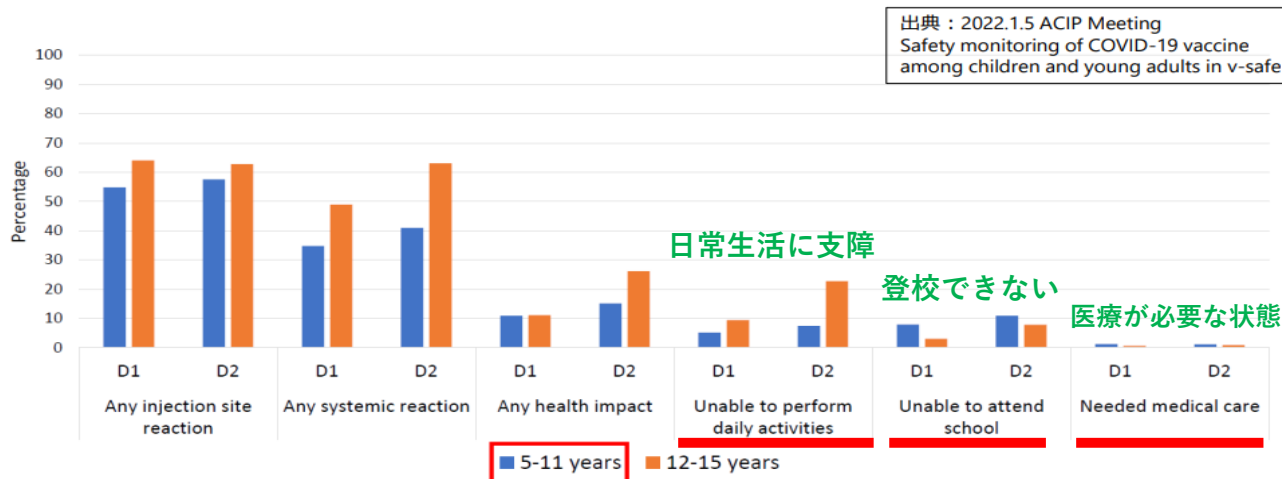
注：被接種者の属性等が異なるため、ワクチン間の単純な比較は困難であることに留意を要する。

第74回厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会資料より(令和3年12月24日開催)

小児（5-11歳）に対する新型コロナワクチンの安全性（v-safe）

米国のv-safeの解析結果によると、5-11歳の小児における新型コロナワクチン2回目接種後7日間の追跡で認めた副反応は、12~15歳よりも頻度は少ないと報告されている。

Reactions and health impact events reported at least once in days 0-7 after Pfizer-BioNTech vaccination for children and adolescents ages 5-11 and 12-15 years,* by dose



* The dosage for children ages 5-11 years (10 µg) is smaller than that recommended for persons ages ≥12 years (30 µg). Includes 77,747 participants who completed at least one survey in the first week after dose 2. data as of December 19, 2021

心筋炎・心膜炎疑い報告(19歳以下)

男性156人 女性19人 合計175人

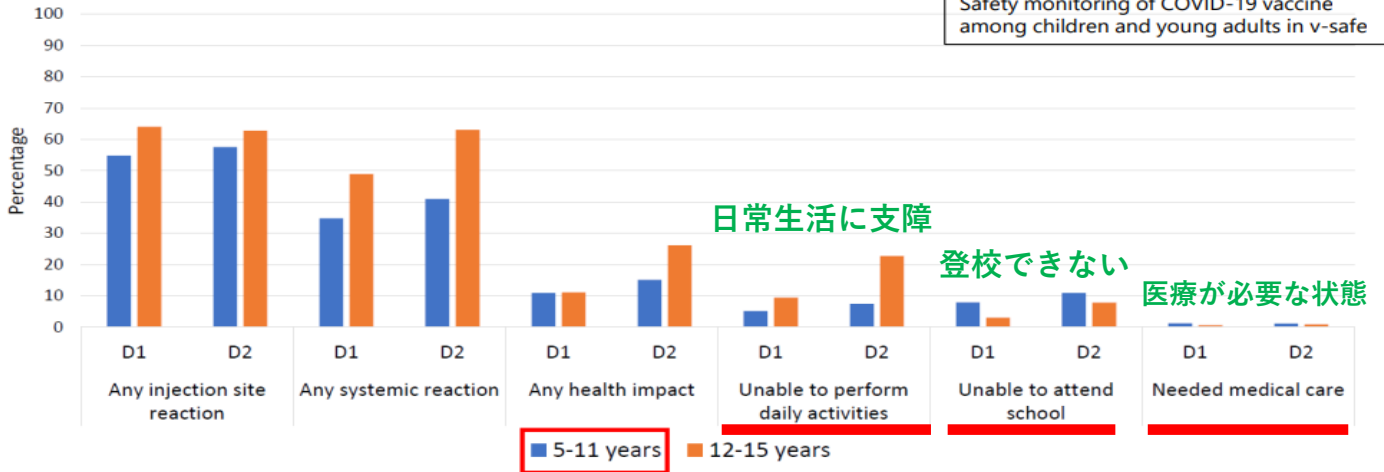
- ・ファイザー 男性101人 女性15人 合計116人
- ・モデルナ 男性 55人 女性 4人 合計59人

小児（5-11歳）に対する新型コロナワクチンの安全性（v-safe）

米国のv-safeの解析結果によると、5-11歳の小児における新型コロナワクチン2回目接種後7日間の追跡で認めた副反応は、12-15歳よりも頻度は少ないと報告されている。

Reactions and health impact events reported at least once in days 0-7 after Pfizer-BioNTech vaccination for children and adolescents ages 5-11 and 12-15 years,* by dose

出典：2022.1.5 ACIP Meeting
 Safety monitoring of COVID-19 vaccine among children and young adults in v-safe



* The dosage for children ages 5-11 years (10 µg) is smaller than that recommended for persons ages ≥12 years (30 µg). Includes 77,747 participants who completed at least one survey in the first week after dose 2. data as of December 19, 2021

